



福崎町キャラクター  
「フクちゃん・サキちゃん」

# 福崎町第5次総合計画

活力にあふれ 風格のある 住みよいまち

～住んで、学んで、働いて 未来につながる福崎～



さるびあドーム

兵庫県福崎町



## あいさつ



平成 28 年には町制 60 周年を迎えます。60 年の歴史の中で、これまで 4 つの計画を持ちました。

私たちは事業を進める場合、P（プラン）D（行動）C（反省）A（次の行動）のサイクルで進めています。直近 10 年の第 4 次総合計画をチェックし、その精神を継承発展させる立場で第 5 次総合計画を策定しました。

タイトルは「活力にあふれ 風格のある 住みよいまち ～ 住んで、学んで、働いて 未来につながる福崎 ～」としました。

この総合計画の策定にあたっては、住民公募によるまちづくり委員会のほか、町内外の有識者からなる総合計画審議会、町幹部の策定委員会、計画遂行の中心となるワーキンググループ、たくさんの知識を有するコンサルタント等が参画しました。作られた素案は広く町民に公開され、たくさんの意見をいただくことができました。いただいた意見はていねいに各組織に報告し、慎重に審議され、素案はより豊かなものになっていきました。

平成 26 年 12 月に福崎町第 5 次総合計画は議決され、町民全体の総合計画となりました。町は議会と町民のみなさまのご理解とご協力を得て 100% 以上の遂行をめざしてがんばりたいと考えています。

計画は作ったその時から風化していくといわれますが、そのようなことにならないよう、常に座右に置き、町民のみなさまと共有しながら参画と協働の精神を発揮して、調和のとれたまちづくりを推進したいと考えています。

平成 26 年 12 月

福崎町長 嶋田正義

# 目次

## はじめに

(1) 総合計画策定の背景と目的	2
(2) 計画の構成及び計画期間	2

## 第1部 基本構想

### 第1章 まちの将来目標

1-1 基本理念と将来像	8
(1) 基本理念	
(2) 将来像	
(3) まちづくりの主体像	
1-2 将来人口	10
1-3 土地利用等	11
(1) 住宅ゾーン	
(2) 田園居住ゾーン	
(3) 農業振興ゾーン	
(4) 森林保全ゾーン	
(5) 商業ゾーン	
(6) 工業ゾーン	
(7) 文化ゾーン	
(8) 学園ゾーン	
(9) レクリエーション・観光ゾーン	
(10) まちの構造	

### 第2章 まちづくりの基本方向（政策）

2-1 地域づくり・行政（参画と協働）	16
2-2 教育・文化（ひとづくり）	17
2-3 生活・環境（安全）	18
2-4 健康・医療・福祉（安心）	19
2-5 産業振興（活力）	20
2-6 まちの基盤（利便・快適）	21

## 第2部 基本計画

### 第1章 地域づくり・行政（参画と協働）

1. 参画と協働	26
2. 地域づくり	28
3. 国際化	30
4. 行財政	32
5. 情報化と広域行政	34

### 第2章 教育・文化（ひとづくり）

1. 保育・就学前教育	38
2. 学校教育	40
3. 子育て支援	42
4. 青少年健全育成	44
5. 生涯教育	46
6. 人権教育	48
7. 芸術・文化、文化財	50
8. スポーツ・レクリエーション	52

### 第3章 生活・環境（安全）

1. 環境保全	56
2. 循環型社会	58
3. 消防・救急	60
4. 防災・減災	62
5. 交通安全	64
6. 防 犯	66
7. 消費者行政	68

### 第4章 健康・医療・福祉（安心）

1. 保健・医療	72
2. 地域福祉	74
3. 高齢者福祉	76
4. 障がい福祉	78
5. 自立支援	80

## 第5章 産業振興（活力）

1. 農林業	84
2. 商工業	86
3. 観光	88

## 第6章 まちの基盤（利便・快適）

1. 道路・交通	92
2. 上水道	94
3. 下水道	96
4. 公園・緑地	98
5. 市街地整備	100
6. 住宅	102

## 資料

1. まちの概況	106
2. 政策・施策の体系	118
3. 重点プロジェクト	120
4. 計画実現の方策	123
5. 住民アンケート	125
6. まちづくり委員会の提案	149
7. 計画の基本構成	166
8. 関連資料：諮問・答申、規則・経過・名簿	167
9. 用語解説	182



町花 サルビア

シソ科の一年草で日本には明治の中ごろにはいつてきました。燃えあがるような鮮やかな色調が多くの人に好まれています。学名の“サルビア”は「安全」を、“スプレンドゥス”は「光輝」を意味し、町の躍進を象徴します。

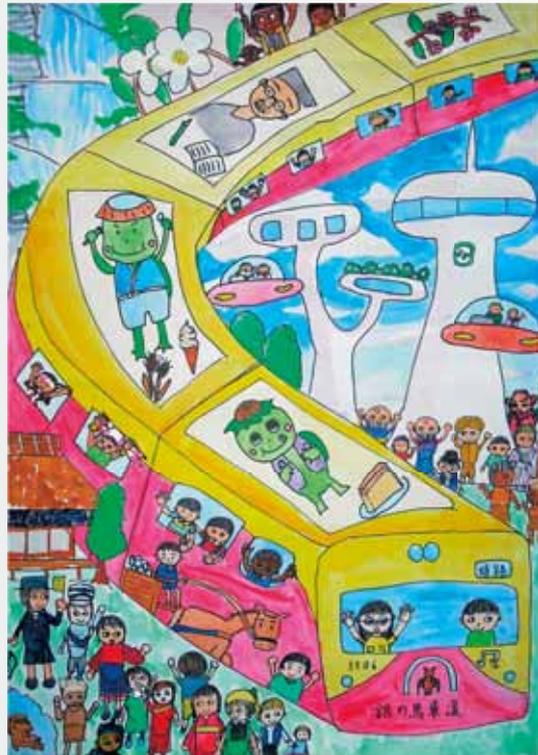


町木 クロガネモチ

モチノ木科の常緑高木で高さは10mぐらいになり、庭木や盆栽として好んで使われています。昔から縁起のよい木といわれ、強い生命力をもっています。福崎町には大木が多く、また火災や公害にも強いので「力強い発展」を象徴して町の木に選びました。

# はじめに

## 《福崎町の未来図ポスター》



田原小学校6年

ふるかわ ひ な こ  
古河妃奈子

※「福崎町第5次総合計画」の策定にあたり、町内の小学校5・6年生に夢のある未来図ポスターを募集し、入選した作品を挿絵として掲載しました。

# はじめに

## 1 総合計画策定の背景と目的

総合計画は、町全体の総合的かつ効率的な行財政の運営を図るための基本となるものであり、まちの将来像と計画実現に向けた施策及び施策の進め方を示すものです。

本町の総合計画は、平成 25 年度を目標年次とした「第 4 次総合計画」を平成 16 年 3 月に策定し、現在に至っています。

本町を取り巻く社会・経済情勢は、長引く不況の中、少子高齢社会の著しい進行のもとで大きく変化し、抱える問題も複雑になり高度化しています。

また、国際化・情報化社会の一層の進展、環境保護意識や自然災害などに対する防災意識の向上など、社会情勢はめまぐるしく変化し、町民の価値観も多様化しています。

一方、地域主権の議論が活発になり、道州制への移行など地方分権の推進・検討がなされています。

こうした社会・経済環境の急激な変化に対応が可能な、まちづくりの指針を示すことが必要です。このため、福崎町自治基本条例第 11 条の規定に基づき、本町のまちづくりの指針を示す「福崎町第 5 次総合計画」を策定するものです。

## 2 計画の構成及び計画期間

### (1) 基本構想

計画期間は、平成 26（2014）年度から平成 35（2023）年度までの 10 年間とします。

また、基本構想は、本町の目指すべき将来像及び基本理念を定め、その実現のための施策の大綱を示します。

### (2) 基本計画

計画期間は、5 年を 1 期間とし、前期 5 年間、後期 5 年間とします。

前期は、平成 26（2014）年度から平成 30（2018）年度までの 5 年間とします。

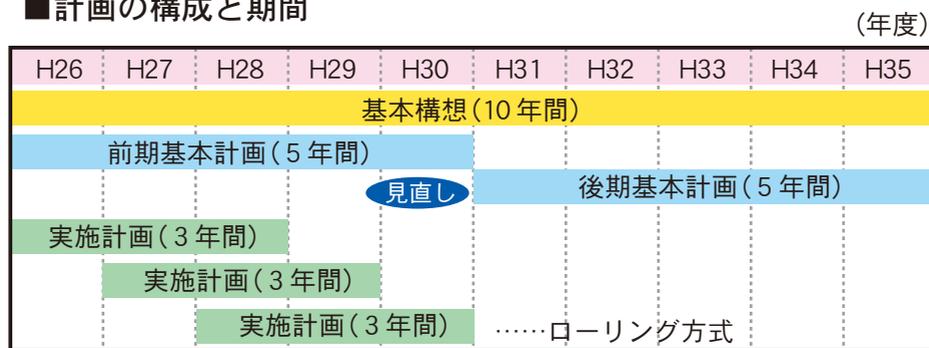
また、基本計画は、基本構想に基づき、大綱を具体的に推進するための基本的施策を、総合的かつ体系的に定めます。

### (3) 実施計画

実施計画は、基本構想及び基本計画の効果的な推進を図るため、具体的な施策を明らかにするもので、事業計画及び財政計画を示すとともに、毎年度の予算編成等の指針とします。

策定後、基本計画で定めた施策を実施するため3年間の計画をたてて、社会情勢や財政状況を考慮して、毎年度見直しを行います。

#### ■ 計画の構成と期間



総合計画審議会の様子